



大谷 律子 さん  
(藤中区)  
昭和52年6月18日生

【深川養鶏農業協同組合】

- ※学校は 長門高校商業科を3月卒業
- ※仕事は 一人暮らしへのあこがれもあり、市外に就職したいという思いもありましたが、先生の勧めもあり自分で地元就職を決めました。親も喜んでくれましたし、経済的にも助かりますのでよかったですと思っています。今は受付をしています。お客様との接し方が難しいですね。いくら慣れましたがまだまだです。
- ※趣味は 休日に友達とカラオケに行くこと。メンバー5人で月に2、3回は行っていますが、4時間くらいはすぐに過ぎてしまいます。
- ※好きな言葉は 努力。何事にも努力することは大切だと思うし、自分の夢に向かって努力すれば、きっと叶うと思います。
- ※気をつけていることは 学生時代は、成績が悪くても自分のことで済みましたが、社会人となると、失敗すると周りの人にも迷惑をかけてしまうので、一つ一つ仕事を丁寧にしていきたいと思っています。
- ※結婚は いい人がいればすぐにでも考えますが、20代半ばまでにはしたいと思っています。やさしくて、一緒にいて楽しく飽きない人、ダウンタウンの浜ちゃんみたいな人がいいですね。
- ※どんな街を 自然が豊富で海がきれいな街だと思います。生まれ育った街なので、やっぱり一番好きです。欲を言うと、みんなで遊べるような場所、例えば映画館なんかあったらいいですね。
- ※自由に一言 10代最後の年なので、友達と楽しい思い出をいっぱい残したいと思います。もちろん、仕事もきちんとできるようがんばりますのでよろしくお願いします。

食中毒防止へ  
小中学校給食関係者講習会



2学期を控えた8月28日、深川中学校で市内の小中学校給食関係職員を対象にした講習会が開かれ、01157をテーマにした食品衛生と食中毒防止への対応策が話し合われました。  
長門環境保健所担当者から、01157の特性や概要についての説明、感染経路、消毒の方法などの指導を受けた50人の参加者は、食中毒防止に向けて熱心に耳を傾けメモを取っていました。

「福祥苑」苑生が  
地引き網に挑戦



8月28日、「福祥苑」の苑生35人が、長門大津魚食普及推進協議会(大田榮次会長)の招待をうけ、大日比の海岸で地引き網に挑戦しました。初挑戦の苑生たちはかけ声に合わせて網を引き、タコやカワハギの姿が見えると歓声を上げていました。最後に、仙崎漁協魚市場で、新鮮なイカやサザエのバーベキューを楽しみました。

皆さんに届けたいもの  
**応援団**



三重県松阪市  
河合 清 さん

権力志向、金銭欲等、様々な欲望のみがうずまいてしまった現代日本人の中にも、故郷の野山に帰る人が出始めている。その心は何。

長門市には、海の幸、大自然の美しい景観もいっぱいあるけれど、長門からはそんなもの届けません。全国の人々に「金子みすゞ」の一生と遺した詩の心を贈りたい。

「大漁」の詩や「土と草」の詩集を日本中の子どもやビジネスマン一人ひとりに届けたい。仙崎に生まれ、26歳で世を去ったやわらかな少女の心とやさしい瞳をみつめてほしい。

「かあさん知らぬ草の子をなん千万の草の子を土はひとり育てます。草があおあおしげつたら、土はかくれてしまうのに」